

平成29年(2017年)12月22日

札幌市立屯田西小学校

校長 野口 英雄

### 平成29年度全国学力・学習状況調査について

4月に行われました、全国学力・学習状況調査について、札幌市の概要が発表されました。本校の概要と課題・改善の方向についてお知らせいたします。現在この結果に基づき、日々の学習改善を行っているところです。

小学校 国語		
本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<p>【区分及び領域】</p> <p>主として「知識」に関する問題(A)</p> <p>▼「話すこと・聞くこと」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・全国平均に比べ下回っている。</li></ul> <p>▼「書くこと」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・全国平均に比べ下回っている。</li></ul> <p>◆「読むこと」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。</li></ul> <p>◇「言語事項」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。</li></ul> <p>主として「活用」に関する問題(B)</p> <p>▼「話すこと・聞くこと」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・全国平均に比べ下回っている。</li></ul> <p>▼「書くこと」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・全国平均に比べ下回っている。</li></ul> <p>▼「読むこと」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・全国平均に比べ下回っている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●目的や意図に応じて考えをまとめ、意見や提案を述べること。</li><li>●目的に応じて資料を読み、分かったことを的確に書くこと。</li><li>●物語の人物像を説明するための根拠となる表現を適切に表すこと。</li><li>●物語の登場人物について、複数の叙述をもとにして捉えること。</li><li>●目的に応じて、文章を比べて など効果的な読み方を工夫すること。</li><li>●学年別漢字配当表の当該学年の前の学年までに配当されている漢字を正しく書くこと。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○確認や質問をしながら話の内容を理解し、自分の考えを明確にした上で、相手の立場や状況に合わせて助言をし合う言語活動を通じた指導の充実。</li><li>○目的に応じて的確に読み取り、考察し、その情報を基に自分の考えを書く指導の充実。</li><li>○目的に応じて内容を関係付け、目的や条件に合わせて自分の考えを書く指導の充実。</li><li>○話し相手の意図をとらえながら聞いたり話の展開に沿って質問したりする指導の充実。</li><li>○ローマ字で表記したり読んだりすることなど言語を操作する指導の充実。</li><li>○国語辞典や漢字辞典の利用を習慣付けることで、漢字を習得したり語彙を拡充したりする指導の充実。</li></ul>

## 小学校 算数

### 本校の概要

### 今回の調査における課題

### 改善の方向

#### 【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題(A)

#### ◆「数と計算」

・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

#### ▼「量と測定」

・全国平均に比べ下回っている。

#### ▼「図形」

・全国平均に比べ下回っている。

#### ◆「数量関係」

・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

主として「活用」に関する問題(B)

#### ▼「数と計算」

・全国平均に比べ下回っている。

#### ▼「量と測定」の平均正答率

・全国平均に比べ下回っている。

#### ▼「図形」の平均正答率

・全国平均に比べ下回っている。

#### ▼「数量関係」の平均正答率

・全国平均に比べ下回っている。

●小数や分数の乗法や除法の計算の意味について理解したり、計算の仕方を考えたりし、それらの計算ができること。

●量の大きさの測定値について理解できるようにする

●図形の観察や構成などの活動を通して、図形の性質を見出すことができること。

●百分率について理解できるようにすること。

●数量の関係を表す式について理解し、式を用いることができるようにすること。

○計算結果の見積もりを生かしながら正しく計算することができるよう習熟を図る指導や、数直線や図を用いて、既習と関連付けながら、根拠を明確にして説明する算数的活動の充実。

○割合や平均などについて、表と式、図と式を対応させるなどして、式や結果の数値の意味への理解を深める指導や、面積や体積などの量の単位を適切に選択したり、求積方法について図や式を用いて説明したりする算数的活動の充実。

○作業的・体験的な活動などの算数的活動を通して、ものの形について観察、構成し、基本的な図形についての理解を深める指導の充実。

○表やグラフ、数直線や式などに数量の関係を表したりすることで、割合を比較するという目的に適したグラフについて考える指導の充実。